

作業イメージ共有用資料

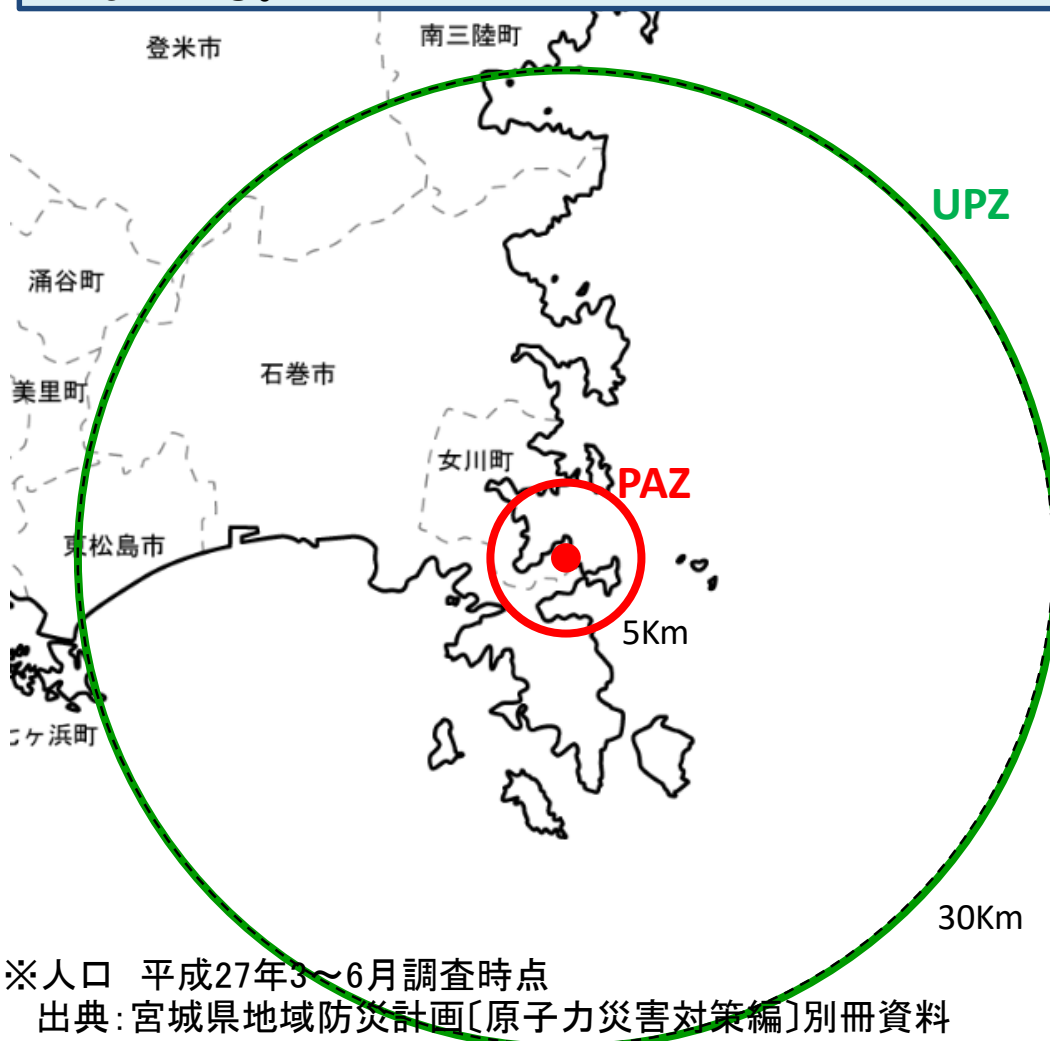
おながわ
**女川地域の緊急時対応
(全体版)**

内閣府政策統括官(原子力防災担当)
女川地域原子力防災協議会

【女川地域】原子力災害対策重点区域の概要

- 宮城県地域防災計画では、原子力災害対策指針に示されている「原子力災害対策重点区域」として、発電所より概ね5kmを目安とするPAZ圏内、発電所より概ね5～30kmを目安とするUPZ圏内の対象地区名を明らかにしている。
- 女川地域における原子力災害対策重点区域は、PAZ圏内は女川町と石巻市、UPZ圏内は3市4町にまたがる。

おながわちよう いしのまきし



<5km圏内>

PAZ(予防的防護措置を準備する区域):

Precautionary Action Zone

⇒ 急速に進展する事故を想定し、事故が発生したら直ちに避難等を実施する区域

おながわちよう いしのまきし

1市1町(女川町、石巻市)

住民数:1,541人*

<5～30km圏内>

UPZ(緊急時防護措置を準備する区域):

Urgent Protective Action

Planning Zone

⇒ 事故が拡大する可能性を踏まえ、避難や屋内退避等を準備する区域

おながわちよう いしのまきし とめし ひがしまつまし

3市4町(女川町、石巻市、登米市、東松島市、

わくやちよう みさとまち みなみさんりくちよう

涌谷町、美里町及び南三陸町)

住民数:205,520人*

※人口 平成27年3～6月調査時点

出典:宮城県地域防災計画[原子力災害対策編]別冊資料

原子力災害対策重点区域周辺の人口分布

- 平成27年度調査時点のPAZ圏内人口は1,541人、UPZ圏内人口は205,520人、原子力災害対策重点区域内の人口は合計で207,061人。

関係市町名	PAZ圏内 (5km圏内)		UPZ圏内 (5～30km圏内)		合 計	
	おな 女	がわ 川	ちょう 町	820 人	6,192 人	7,012 人
いし 石	のまき 巻	し 市	721 人	148,990 人	149,711 人	60,954 世帯
と 登	め 米	し 市	312 世帯	10,494 人	10,494 人	3,343 世帯
ひがし 東	まつ 松	しま 島		36,828 人	36,828 人	14,045 世帯
わく 涌	や 谷	ちょう 町		832 人	832 人	250 世帯
み 美	さと 里	まち 町		115 人	115 人	29 世帯
みなみ 南	さん 三	りく 陸		2,069 人	2,069 人	686 世帯
合 計			1,541 人	205,520 人	207,061 人	81,802 世帯
			684 世帯	81,802 世帯	82,486 世帯	

※人口 平成27年3～6月調査時点 出典：宮城県地域防災計画〔原子力災害対策編〕別冊資料

※27年国勢調査(速報)では、さらに人口減(女川町：6,334人、石巻市：147,236人)

昼間流入人口（就労者等）の状況

- 平成24年度経済センサス調査によると、^{おながわちょう}女川町及び^{いしのまきし}石巻市全体での他市町村からの昼間流入人口は、約〇〇名／日。
- また、平成24年度経済センサス調査データによると、〇〇関連企業及び〇〇関連企業を中心に〇〇事業所、約〇〇人がPAZ圏内(5km)にて就労。
- 就労者の多くは、自家用車又は民間企業が所有するバスを通勤手段としている。

	県内他市町村からの 流入人口(人)	県内他市町村への 流出人口(人)	差引増△減(人)
^{おながわちょう} 女川町	0	0	0

PAZ圏内対象地区	事業所数	従業員数(人)
〇〇 〇〇	0	0
	0	0
	0	0
	0	0
合 計	0	0

3. 緊急事態対応体制